

# ひがなが 「東長崎PRIDE」学力向上プラン

～「未来を創る人を育てる教育活動の実践」主体的・協働的に学び続けられる生徒の育成のために～

## 【長崎市第五次総合計画前期基本計画】

私たちは「未来を創る人を育み、だれもが学び、楽しみ続けられるまち」をめざします。(まちづくりの方針 G)

## 【長崎市教育大綱】

- 基本理念：長崎の未来を創るひとづくり
- めざすすがた(主に学力関連)
  - 1 心身ともに充実し、自ら学び、考え、行動するひと
  - 2 生涯を通じて、意欲的に学び続けるひと

## 【学校教育目標】

自主的に判断し、行動できるとともに、他者との関わりを大切にして協働できる生徒の育成

## 【令和5年度の重点努力事項】

- (1) 学力検査の積極的活用
- (2) ICT機器の活用
- (3) 教員間の学び合い

## 【学力検査の積極的活用：調査等の結果を踏まえた取組】

- 1年 国語科：書いたものが読まれる「生かされる作文指導」と「意図のあるペア・グループ学習」による表現力の強化。  
数学科：小数や分数、文字式、百分率の計算、平均・場合の数の求め方など、基礎的な計算指導の復習と反復練習。
- 2年 国語科：背景描写や心情変化を表す表現など文学的文章の読み取りの指導と、自分の考えを書いて表現する活動の設定。  
英語科：キーワード、キーセンテンスを基に、スピーディーに長文を読解する力との育成と、英問英答力の強化。  
数学科：関数やデータの活用などの単元における、知識・技能を活用して考察し、自分の考えを表現する場面の設定。
- 3年 国語科：短文読み取りの反復演習や、二段階構造の問いに対応できる力を延ばす演習など、論理的思考の育成。  
英語科：長文読解の速度を上げるための大まかな内容把握力の強化と、基本文・単語の復習による自由英作文力の強化。  
数学科：総合的な知識や思考力向上のための演習。特に図形の性質について、根拠を明確にしながら述べる演習の強化。

## 確かな学力の向上

次年度学力調査で、市・県・全国平均以上の項目の割合 100%

## 【ICT機器の活用】

- 一人一台端末の活用  
意見の集約、異なる意見の生徒同士のグルーピング、自分と違った発想の共有、Google form を使用した、生徒の自己評価の確認
- 個別最適化された学習  
生徒自身が未定着な学習内容を振り返って学ぶなど、生徒の自発的な学びを支える AI ドリルの活用と、家庭学習の習慣化
- 不登校生徒への対応  
長期にわたって学校に来られない生徒についての学習保障

## 【学力向上委員会（研究推進委員会）を中心とした共通実践】

- 「探究的な学び」の充実
  - ・授業での「探究的な学び」を進める学習活動の実践。
  - ・「探究的な学び」実践例の全職員での共有。
  - ・「探究的な学び」の視点での、定期テスト、公立学力検査予想問題の作成。
- 読解力・表現力等の育成
  - ・「書く活動」「自分の意見を述べる活動」を重視した授業づくり
  - ・定期及び実力テストでの「考えの根拠を書く」問題の出題と分析
  - ・協働の場面を設定した授業づくり
  - ・お互いに考えを安心して伝え合い、認め合う環境づくり

## 【学びを支える家庭・地域】

### ■ 家庭

- 「見守り活動」の実施
- 家庭学習の習慣化
- シラバスの配付・活用
- 全国学力・学習状況調査をもとにした生活習慣の見直し
- PTA活動をととした家庭の教育力向上

### ■ 地域

- 学校評議員会の開催
- 地区集会への参加
- 小中連携を通じた授業連携・共通指導実践
- 「メディアコントロール」の取組
- 地域（自治会・育成協など）との連携
- 地域行事での社会性育成